

広報
UBUYAMA

うぶやま

1月
No.569
2017(平成29)年

謹賀新年

もくじ

- 2 うぶやま自慢
文芸のいずみ
人口の動き
子牛セリ市場成績
- 3 【特集】正月
- 4 年頭の挨拶
- 6 むらのわだい
- 8 議会だより
- 9 暮らしの情報
- 10 こんにちは、健康福祉課です
健康小話
- 11 人権啓発
- 12 夢創造
- 13 こんにちは！リチャードです
学校給食探検
本のへや
- 14 ほっと館
分駐所だより
Let's cooking !
- 15 社協だより
- 16 村民カレンダー



しめ縄、飾っていますか？

しめ縄とは、神聖な場所に不浄なものとの境として飾られるもの。神社やご神木に飾られていますが、正月には家の玄関に飾ることで、神様を迎え、悪いものが入らないようにします。



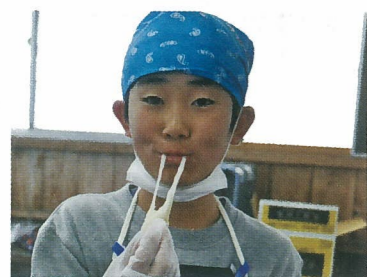
正月には神様がやって来て、豊作や家内安全もたらしてくれれます。その神様を歓迎するために、注連縄や鏡餅をかざります。

謹賀新年

十二月十三日(火)、産山地区公民館において、常盤会(田中隆会長)主催によるしめ縄づくりが行われました。当日は三十七人が集まり、四十七のしめ縄を作り、そのうちの二十二を公民館活動で作ったお餅などと一緒に産山地区の独居老人に届けました。

同会では、技術を伝承するため、毎年しめ縄作りを行っており、一年を振り返りながら一緒にしめ縄をつくりまします。会のなかで一番しめ縄づくりに詳しい佐藤春作さんは「しめ縄は買えばいいという人もいますが、一年間の家内安全と豊作に感謝し、来年もお願いしますと祈りながら作る事が大事。若い人たちにも伝えていきたい」と語ります。

しめ縄づくりの後には、忘年会が開かれ、田中会長から「今年は大変な年でしたが、来年も地域の皆さんと協力し合って良い年を過ごしましょう」と挨拶がありました。



山鹿地区・南部地区の活動については、広報うぶやま2月号で紹介します。

お餅は食べましたか？

鏡餅は、家に迎えた神様の宿る場所となります。その鏡餅を食べることで祝福や恩恵を受けられるとされています。昔は、歳神様の魂の宿った鏡餅を子ども達に分け与えることが「お年玉」と言われていましたが、現在では渡されるものがお餅ではなく金品になっています。



十二月十七日(土)、田尻地区公民館において、餅つきが行われました。多くの田尻区民が参加し、餅そうに餅つきを行いました。

公民館長の大家正義さんは「昔と比べると地域の人には減ったけど、こうやって子どもたちも一緒に集まれる機会は大切だ」と、地域の活動の大切さを語りました。餅をついた子ども達は「大変だったけど、楽しかった。自分で作ったお餅はおいしい」と楽しい体験ができたようです。ついた餅は、田尻地区の独居老人に届けられました。

うぶやまのすてきな人をご紹介します！

うぶやま自慢

なかむら あいこ
中村愛子さん



とです。

最近、うぶやま牧場ではハロウィンやクリスマスなど季節に合わせたイベントを行っています。愛子さんは「産山村でしかできないこと、うぶやま牧場でしかできない動物の魅せ方・触れあい方を見つけ、魅力的な産山村をお客様に提供したい」と仕事への思いを語りました。

産山村でしかできない魅せ方を提供したい

うぶやま牧場のふれあい広場で働く中村愛子さんは熊本市出身です。3年前、就職を機に産山村にやってきました。現在、動物のお世話・えさやりや小屋の掃除などを行っています。他にも、温泉施設やイベントの手伝い等、いろいろな仕事に携わる機会があることで勉強になっていると言います。

子どもの頃から動物が好きだったという愛子さんは、東海大学農学部に入學し、動物の生態や飼料について学び、動物に携わる仕事がしたいと強く思ったそうです。広い牧場で、動物達がのびのび暮らしている環境に惹かれ、うぶやま牧場で働くことを決めました。産山村に来て、まず村民の優しさに驚いたそうです。引っ越してきたばかりの頃、いろいろなところで優しく声を掛けられたことで励まされたとのこ



文芸のいずみ

短歌
歳としの旦あき
久住の峰の
雲間より
我が村照らす
春の曙
御湯船 閑野 侃作
(歳の旦……一月一日)
にらの花
しぼんだ後にやわらかき
葉の伸びてきて
秋の味覚に
日向 西澤 美幸
初雪が九重の峰に
夕陽受け 白銀と化し
しばしみとれる
無茶するな
割り込む前にひと呼吸
焦る一秒
山鹿 酒井 耐子
帰らぬ一生
久しぶり
会えばなつかし我友の
笑顔やさしく
はなはずみで
中田尻 雪井 早苗

赤ちゃんこんにちわ

・井 碧仁ちゃん (上山鹿西)
父 尚史様
母 智代様
・西田 有寿ちゃん (原大利)
父 直人様
母 奈巳様

(平成28年12月21日提出)



熊本市子牛市場品種別セリ成績表

熊本県畜産農協阿蘇支所統計による
○市場セリ日:平成28年12月7日(水)~9日(金)

種別	性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
褐毛	去勢	190	904.642	5,225	303	2,989	271
	メス	166	804.828	7,953	284	2,831	289
黒毛	去勢	2	961.740	70,740	363	2,462	271
	メス	5	833.976	▲25,704	299	2,585	294
褐毛	去勢	492	948.275	55,975	306	3,104	285
	メス	383	798.707	29,634	278	2,871	289
黒毛	去勢	13	1,031.566	113,861	315	3,044	294
	メス	4	818.100	▲8,220	289	2,638	288

産山村人口の動き(12月21日現在)

男……………814人
女……………739人
合計……………1,553人
世帯数……………619戸
男 出生 1人 死亡 0人
 転入 0人 転出 2人
女 出生 1人 死亡 0人
 転入 0人 転出 0人

New Year Greeting 2017



産山村長
市原正文

新年明けましておめでとうございます。
輝かしい新春を迎え謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年は、4月に発生した熊本地震、6月の豪雨災害、さらに10月8日には阿蘇中岳が36年ぶりに爆発的噴火をするなど度重なる自然災害に見舞われ、私たちに忘れてはいけないことのできない年になりました。

とりわけ、これまで経験したことのない揺れが襲った熊本地震は、県内各地に人的・物的共に甚大な被害を及ぼし、現在、その復旧・復興に向けた取組が急ピッチで進められているところであります。ただ、大動脈である国道57号線は復旧の見通しが立っておらず阿蘇

の復興に少なからず影響を及ぼしている状況にあり、北側復旧ルートの日も早い開通を期待するところであります。

本村に目を向けてみますと、4月14日に震度4、16日は本村を震源地とする6強の揺れに加え、18日に震度5強の地震に見舞われ、一連の大きな揺れで住宅や畑等に多くの被害が発生しました。

本村としては、被災住宅や農地等の調査をできるだけ速やかに実施し、その結果をもとに各事業等に照らし合わせながらその対応に努めてきたところであります。

また、道路等の公共土木災害、農地災害等については災害査定を受けながら順次発注し、できるかぎり復旧に遅れがないように進めていきます。あわせて、熊本県の復興基金事業の内容も少しずつ示されてきており、議会とも協議しながら適宜、事業に取り組んでまいりたいと思っております。

この未曾有の大災害で、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。また、今回の震災に際しまして、全国から支援物資、義援金、寄付金をお寄せいただいた皆様方に対し、深く感謝を申し上げます。次第でございます。

確かに私たちは今回の熊本地震により、かつてない痛みを受けま

したが、被災した今だからこそその教訓から学ぶ必要があります。そこで、これまでの防災態勢やその対策、地震発生後の対応等がどうであったかをしっかりと検証するために「熊本地震対応検証会議」を開催し、その結果を踏まえて「災害に強い村」を目指して危機管理態勢の再構築に向けて取り組んでいきたいと考えております。

地方創生につきましては、27年10月末に「産山村むら・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、その戦略に基づいて具体的事業を展開しているところであり、この流れをさらに加速させ、より強く、より確かなものにしていかなければなりません。今後もその計画の進捗状況を把握しながら、村民の皆様が生きがいを持ち、安心して暮らせる活力ある村の創生を目指していききたいと思います。

今年も皆様の力をお借りしながらしっかりと前を向いて村政のより充実・発展に向けて尽力していく所存であります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、新しい年が皆様にとりまして幸多き年になりますよう心からお祈りいたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。



産山村議会議長
山本慶剛

新年あけましておめでとうございます。輝かしい新年を迎え謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと3月に行われた知事選、蒲島知事の3選により安定した県政が行われていくものと思われておりましたが4月14日、16日の本村をも震源地とする熊本地震、被害の大小こそあれすべての村民の皆様が震災に遭われました。加えて余震が続く震災の恐怖も冷めやらぬ6月、追い打ちをかけるかのように豪雨被害、村を挙げて復旧、復興に取り組んでいかなければなりません。阿蘇の大動脈である立野付

近の国道57号線、JR豊肥線の崩壊等、県内広範にわたる震災が未だに日常生活に深厚な影響を及ぼしています。12月に復旧補正予算が組まれましたものの、国県の復旧に対する取り組みを見極めながら更に村として何ができるか見極め、早急な取り組みが求められています。10月の阿蘇山噴火、そして長雨による収穫への影響、秋野菜の作付け不良など、昨年は自然災害に悩まされる1年でありました。米の収穫状況につきましても鳥獣被害等ありましたものや

や良好との状況であります。アベノミクスによる経済の再生、地方創生が叫ばれる中、米国におけるランプ現象など日本を取り巻く社会情勢は大きく変わろうとしています。高齢化する現状の中、いかに若い世代を育てていくか第一次産業を主とする本村においても状況を正確に把握し慎重にして大胆に改革を行っていかなければならぬと存じます。

又、本村の懸案事項である(株)ぶやまであります。平成27年、

そして平成28年に再度「第三セクターの経営に関する特別委員会」を設置し、一昨年10月に村長に対し委員会としての提言を行ったところがあります。1年が過ぎた今なお新たな取り組みに至らず、震災等の影響も相まって更なる経営の悪化も懸念されているところであります。なぜ改善が行われていかないのか、改めて検証しながら持っている情報を村民の皆様方と共有し、ともに考えていかなければならない時がすでに来ているのではないかと存じます。議会は誰の物でも無い、村民の皆様との思いから活力ある村づくり、安心、安全そして安定した村民の皆様への所得向上に全力を注いでまいりたいと一丸となって取り組んでまいりますので更なるご支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。平成29年が本村に更なる繁栄をもたらす、村民の皆様にとって素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。



12/12(月)「産山小中学校『お弁当の日』」

～地域の食材を取り入れたお弁当を作ろう!～

この日産山小中学校は、児童生徒が自分で弁当を作る「チャレンジ弁当の日」でした。今回のテーマは「地域の食材」ということで、自分たちの住んでいる産山村にはどんな食材があるのかを知る機会にもなりました。食材や作り方を家の方に相談しながら作ったお弁当は、どれも力作揃いでした。

児童生徒からは、「苦手だった野菜も、家で採れたものは美味しく感じました」「初めて卵焼きを作りましたが、難しかったです。次こそは上手に作ります」と、頼もしい感想も聞かれました。自分で作る世界に一つだけのお弁当をキラキラした眼差しで食べている様子からも、この取組を通して「未来をたくましく生きる産山っ子たち」が確実に育っていることが感じられました。



12/1(木) 退任する民生委員へ感謝状授与

役場基幹集落センターにおいて、平成28年11月30日をもって退任する民生委員3名の方へ、厚生労働大臣及び熊本県知事からの感謝状が授与されました。

井 昭光さんは、平成10年から6期18年の長期にわたり民生委員として活動され、平成16年からは民生委員・児童委員協議会会長を務められてきました。また、高橋頌慈さん(副会長)と内柳貴久子さんは、平成25年から1期3年民生委員として活動してこられました。



左から、高橋頌慈さん、井 昭光さん、内柳貴久子さん

11/25(金)「家庭教育学級」食育講演会

～つまずきと失敗の場を与えていますか?～

産山村PTA連絡協議会主催の家庭教育学級で、講師に福岡市舞鶴小学校の稲益義宏(いなます・よしひろ)先生をお迎えして「お弁当の日の実践から考える『食育』」と題した講演会が実施されました。

お話では、「上手じゃなくてもいい。栄養バランスが悪くてもいい。子どもが作った証を認めてあげることが大切です」と、実践から学ばれたことを語っていただきました。

参加した方々からは、「正直、朝からお弁当を作るのが大変だと思っていた。でも、子どもに手作り弁当の良さを伝えるチャンスだと思えた」「体験なくして成長なし。の言葉が強く印象に残りました」などの感想が聞かれました。

産山小中学校でも児童生徒が自分で弁当を作る「チャレンジ弁当の日」があります。ご家庭でも「チャレンジ料理の日」などを設けてみてはいかがでしょうか。



12/22(木) 産山・小国・南小国 町村議会 合同による阿蘇大橋地区 大規模災害視察

産山村・南小国町・小国町議会合同による国道57号線立野地区大規模災害の現地視察を実施しました。

国土交通省九州地方整備局長より、被害の状況と現在及び今後の工事予定の説明を受けました。

国道57号線はようやく現地調査が出来る状況となり、開通の見込は、現段階では未定とのことです。



九州地方整備局職員より説明を受ける3町村議会議員の様子



12/1(木) 新たな民生委員・児童委員の委嘱

役場基幹集落センターにおいて、民生委員・児童委員の全国一斉改選に伴い6名(新任3名、再任3名)の方へ、厚生労働大臣が委嘱するボランティアとして委嘱状が交付されました。

任期は平成28年12月1日から平成31年11月30日までの3年間で、新たに民生委員・児童委員協議会会長に井 利則さん、副会長に井 弘見さんが就任されました。

今後は、地域の見守り、住民の身近な相談相手及び専門機関へのつなぎ役として活動されます。



再任:上段左から、中野文子さん(児)、井 由美さん(児)、井 夏枝さん(民)
新任:下段左から、井 弘見さん(民)、井 利則さん(民)、甲斐啓輔さん(民)

11/16(水) 熊本地震と阿蘇火山活動について学ぼう

～山鹿地区公民館活動報告 館長 工藤美智成～

山鹿地区公民館において阿蘇火山博物館学術顧問 須藤靖明先生をお招きして、講演会を実施しました。

この日の講演会では、初めに10月18日に阿蘇中岳で発生した水蒸気爆発の状況や火山活動のプロセスや世界のカルデラとの比較等について、また、地震関係では、断層の見方や国内外の地震の状況、熊本地震の背景と被災地の被災状況など、産山村における地震活動の状況についてスライドの地図を使って分かりやすくお話いただき、充実した講演会になりました。



11/25(金) 一人一人のマナーこそが事故なき社会の第一歩

～産山村交通安全協会ミニバレーボール大会～

今回で29回目となる産山村交通安全ミニバレーボール大会が、11月25日(金)、産山小中学校体育館で行われました。

各支部から9チームが参加し、山鹿Aチームが見事優勝しました。また、交通安全意識高揚を目的に、交通安全標語コンテストを同時に行い、今回も素晴らしい標語が出されました。

- ミニバレーの部
優勝 山鹿A
準優勝 田尻B
第3位 南部A
- 交通安全標語の部
※最優秀作品
「一人一人のマナーこそが、事故なき社会の第一歩」【田尻A】
※優秀作品
「運転前、思い出してね、僕の顔」【南部A】
「白球に、願いは一つ、交通安全」【山鹿A】



12/12(月) ベビーの集いクリスマス会

「子育て支援センター」では、未就園児の保護者同士で情報共有を行ったり、保育士に育児相談を行うことができます。今年度は、月に1度「ベビーの集い」とし、参加を呼びかけることで、気軽に集まれる機会をつくっています。

11月には、モーラン毘沙耶(びしゃや)くん(6歳)が絵本の読み聞かせを行いました。年齢の近いお兄ちゃんの読み聞かせに乳幼児たちは興味津々でした。

12月には、クリスマスツリーの飾り付けや、指先の運動をかねたりすづくりを行いました。「初めて手作りした」と好評で、母子共に楽しんでいました。



償却資産（固定資産税）の申告をお願いします！

～申告は平成29年1月31日 までです～

償却資産ってなんだろう？

固定資産税とは土地・家屋・償却資産 の3つから成り立っています。償却資産とは、土地や家屋と違って毎年申告が必要です。

では償却資産とはどんなものかという、土地や家屋以外の事業用資産です。事業用資産とは会社や個人が1月1日現在で事業のために所有している構築物(家屋認定されていないもの(堆肥舎・連棟(強化型)ハウスなど))や機械(課税されていないトラクターなど)、器具、備品などの資産です。

今まで知らなかったんだけど申告ってどうやってするの？

申告書は産山村役場にあるので役場税務係でもらうことが出来ます。償却資産の所有者には、法令により申告する義務がありますので期限内に申告してください。

詳しくは、役場住民課税務係(電話 25-2212)までお尋ねください。

危険物取扱者試験のご案内

消防法の規定に基づき、平成28年度第3回危険物取扱者試験が次の日程で実施されます。

消防設備士試験のご案内

消防法(昭和23年法律第186号)の規定に基づき、平成28年度第3回消防設備士試験が次の日程等で実施されます。

1 試験の種類、試験日等

試験の種類	試験日	願書受付期間		試験地
危険物取扱者 甲種 乙種第1類～第6類 丙種	平成29年 2月12日(日)	書面 申請	平成29年1月6日(金) ～1月13日(金)	熊本市
		電子 申請	平成29年1月3日(火) ～1月10日(火)	
消防設備士 甲種全類 乙種全類	平成29年 3月12日(日)	書面 申請	平成29年1月18日(水) ～25日(水)	熊本市
		電子 申請	平成29年1月15日(日) ～22日(日)	

※ 詳しくは、試験案内をご覧ください。

2 願書等の配置場所

消防設備士試験の受験願書・試験案内等は、12月19日(月)以降、危険物取扱者試験の受験願書・試験案内等は、12月5日(月)以降、消防試験研究センター熊本県支部、熊本市消防局・県下消防本部及び熊本県総務部市町村・税務局消防保安課に配置します。

3 お問い合わせ先 (一財)消防試験研究センター熊本県支部

熊本市中央区九品寺1丁目11-4 熊本県教育会館4階
☎(096)364-5005

平成28年度産山村職員採用試験(保健師)案内

試験区分	受験資格	採用予定人員	受付期間	試験日	試験地
資格免許職 (保健師)	昭和51年4月2日以降に生まれた者で、保健師の資格を有する者(平成29年3月までに取得見込みの者を含む。)	1名程度	平成28年12月19日(月)から平成29年1月16日(月)まで(土曜日、日曜日、祝祭日(12月29日から1月3日)を除く) ★受付時間は、午前8時30分から午後5時まで ★郵送の場合は1月16日(月)までの消印のあるものに限る	第1次試験 平成29年2月5日(日) 第2次試験 平成29年2月下旬	第1次試験 産山村役場 第2次試験 産山村役場
(注) ※ 試験案内及び申込書は12月中旬に産山村役場総務課に用意します。 また、産山村のホームページにアクセスしてダウンロードすることもできます。 ※ 試験についての問合せ先:産山村役場 総務課 電話 0967-25-2211					

《役場電話番号》

- 総務課 25-2211
- 企画振興課 25-2211
- 健康福祉課 25-2212
- 住民課 25-2212
- 経済建設課 25-2213
- 教育委員会 25-2214

雇用保険の適用拡大について

～平成29年1月1日より

65歳以上の方も雇用保険の適用対象となります～

少子高齢化が進展する中で高齢者の就業促進及び雇用の継続を図るために、65歳以上の方の雇用保険適用拡大が施行されます。

これまでは65歳以上の方の雇用保険被保険者資格の新規取得はできませんでしたが、

① 平成29年1月1日以降、新たに65歳以上の労働者を雇用した場合

② 平成28年12月末までに65歳以上の労働者を雇用し、平成29年1月1日以降も継続して雇用している場合は、1週間の労働時間が20時間以上であることや31日以上雇用見込みがあることなどの適用要件に該当すれば雇用保険の対象となり、事業主は、被保険者資格の取得届の提出が必要になります。

なお、②の場合は、原則平成29年3月31日までに取得届の提出を行っていただく必要があります。

詳しくは、下記のハローワークへお尋ねください。

■お問い合わせ先 ハローワーク阿蘇 ☎0967-22-8609



うぶやま 議会だより

UBUYAMA
第84号

平成28年12月(第9回) 定例会

発行 産山村議会 阿蘇郡産山村山鹿488-3
TEL 0967-25-2211 FAX 0967-25-2864
編集 産山村議会 広報特別委員会

●平成28年第9回(12月)産山村議会定例会について●

平成28年第9回定例会が、12月9日から12月16日までの8日間の会期で開かれました。本定例会に村執行部案件として、補正予算案件5件、条例案件6件、議会案件として意見書1件が上程され、審議・可決されました。内容は次のとおりです。

○平成28年度補正予算関係について

- 一般会計補正額・・・・・・・・・・・・ 62,330,000円(議会費、総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、商工費、土木費、教育費、災害復旧費等)

補正後の予算額・・・2,831,404,000円

- 国民健康保険特別会計補正額・・・・・・・・・・・・ 349,000円(総務費、諸支出金)
- 補正後の予算額・・・・・・279,379,000円

- 後期高齢者医療特別会計補正額・・・・・・・・△1,236,000円(後期高齢者広域連合納付金、保険料還付金等)

補正後の予算額・・・・・・22,080,000円

- 簡易水道事業特別会計補正額・・・・・・・・・・・・ 350,000円(分担金及び負担金、繰入金、繰越金、諸収入、村債、国庫支出金)

補正後の予算額・・・・・・18,998,000円

- 介護保険特別会計補正額・・・・・・・・・・・・ 150,000円(総務費、諸支出金)
- 補正後の予算額・・・・・・342,707,000円

○条例の一部改正及び制定について

- ・産山村税条例の一部を改正する条例について
- ・産山村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- ・産山村特定優良賃貸住宅条例の一部を改正する条例について
- ・うぶやま放課後児童クラブ施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について
- ・産山村災害対策基金設置条例の制定について
- ・産山村長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について
- ・地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書について(議会提出案件)

○一般質問について

16日最終日に、4名の議員(本郷 水城、井 文紀、渡辺 裕文、志賀 英昭議員【質問順】)が登壇して質問を行いました。

一般質問の質問答弁内容は、次号に掲載予定です。

“やさしさ”あふれる産山村に ~産山村人権集会より~

12月10日(土)、平成28年度産山村人権集会が産山村小中学校メディアセンターで開催されました。優しい調べに胸を熱くして歌った「OMOIYARIの歌」に始まり、小中学生の作文発表、そして森本春樹さんの愛に溢れるお話、お話ポッケの皆さんによる絵本『I LOVE ME』の読み聞かせと、メディアセンターに集う産山村の小中学生、村民の皆様全員が心温まるひとときを過ごすことができました。また、小中学生や村民の方々から寄せていただいた「ありがとうメッセージ」に優しい気持ちになることができました。

小学生の宮川七海(なな)さんの作文発表では、七海さんの名前には海のような広い心を持った優しい女の子に育ってほしいというご両親の思いが込められていること、それを知った七海さんの「パパがつけたんだって」という言葉が今でも耳に残っています。七海さんの誇らしげな思いが伝わる素晴らしい発表でした。

また、中学生の畠中優菜(ゆうな)さんは、熊本地震で益城町の伯母さんの家が全壊してしまった悲しい現実を目の当たりにして、大きな衝撃を受けたことを話してくれました。地震は恐ろしかったけれど、多くの人たちとの絆を深くしたこと、人の優しさに触れる事ができたこと、そして、壊れた家や悲しむ人たちの顔を二度と再び見ることがないように、将来は、建築関係の仕事に就きたいという思いを強くしたことなど、熊本地震から一歩前に踏み出す頼もしい優菜さんの姿に感銘を受けました。

そして、森本春樹さんの講話「I LOVE ME~皆さんが今あるのは奇跡だと知っていますか~」では、ありのままの自分を愛すること、そして生きるということについて考える契機となりました。

春樹さんのお姉さん、しのぶさんはガンを宣告されます。幼い娘さんのこと、夫のことを思えば思うほど、自分自身が情けなく歯がゆくて仕方なかったらと思います。「なぜ私はここに存在しているのだろうか」それは、しのぶさんの悲痛な叫びだったに違いありません。でも、しのぶさんは、そのままの自分を愛してくれた人たちに支えられていることに気づきます。

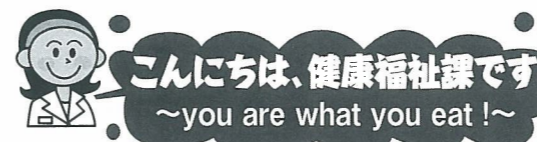
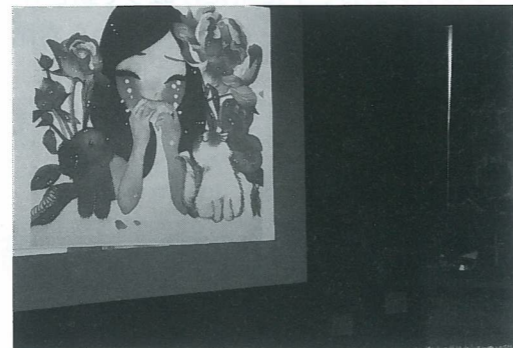
「自分を愛することは世界や他の人を愛することと同じ」

「存在、生きて感じさせていただけに感謝」

絵本『I LOVE ME』にちりばめられているメッセージは、明るくポジティブに生きたしのぶさんの愛のメッセージに他なりません。春樹さんは次のように締めくくられました。「人は生かされている。当たり前のことなんて何一つありません。生きていることに感謝しながら、今を大切にしていってほしい」と。

お姉さんのメッセージを切々と語っていただいた春樹さんの優しい語り口に、多くの方が涙を浮かべていました。

(人権教育指導主事 笹原)



高齢者の肺炎球菌ワクチン定期予防接種のお知らせ

肺炎球菌ワクチンは、肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぐためのワクチンです。

《肺炎を予防するために大切なポイント》

- うがい、手洗い、マスクの着用などで細菌やウイルスが体に入り込まないようにする
- 規則正しい生活リズムで、体の抵抗力を高める
- 予防接種を受ける



成人用肺炎球菌ワクチンの予防接種の受け方

持参するもの:予診票(※)、保険証 ※定期接種該当者へは個別に通知済みです。

窓口負担額:2,000円(接種費用のうち、6,050円を村が助成します)

医療機関:産山村診療所(1週間前に、電話予約が必要です。電話25-2212)

実施期間:後期は1月~3月に実施いたします。前期で受けられていない方も、予防接種を受けることができます。体調に合わせて、早めにご利用ください。

後期 平成29年1月11日(水)から平成29年3月31日(金)まで

※上記期間のうち、火曜日は予防接種を行いません。ご注意ください。

なお、入院等の理由により、産山村診療所以外の医療機関で予防接種を希望する場合は、接種を受ける前に健康福祉課保健師までご相談ください。

【産山村役場 健康福祉課】 25-2212

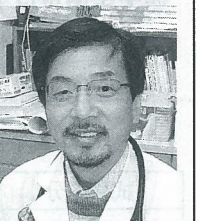
「新年の挨拶と救急について」

あけましておめでとうございます。昨年、大変な年でした。揺れるたびに、こういう生活がいつまで続くのだろうかと思いが不安になりました。そして、昔の友人やいろいろな人からお見舞いの連絡をいただきました。産山に居てもいろいろな人と繋がっていることや当たり前の生活が本当に幸せなことなのだとあらためて痛感した一年でした。

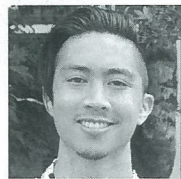
阿蘇、熊本、復旧はまだ途上です。阿蘇圏域では、国道五十七号線の寸断により、この冬の救急医療体制が大きな課題になっています。阿蘇医療センターの医師体制の補充やドクターヘリ等の活用のほか、状況によっては大分や宮崎の病院と連携し、他県への搬送が準備されています。ご

存じのとおり、ドクターヘリは、夜間や雨天・曇天など視界が悪いと飛ばません。万一、救急の際に皆さんのご希望通りに熊本市内の病院へ搬送できないことがあるかもしれません。ご了承ください。搬送先は救急隊が手配することになっていきます。救急の際は、まず一九番、躊躇せず救急車を呼んで下さい。私(林田)は、準備して出てゆくの時間がかります。最近、トレーニングを積んだ救急隊士が配置されていて、救急の対応はむしろ救急隊の方が迅速で充実しています。何よりも、救急にならないことが一番です。ケガや風邪の予防、体調不良時には早めの受診を心がけてください。今年も復興の年。本年が熊本や阿蘇にとって、そして皆様にとって、良い年になるよう願っています。

健康誌



産山村診療所 林田 来介 先生



こんにちは! リチャードです。Richard Luu (リチャード ルー)

みなさん、今年のクリスマスはどうでしたか?

毎年、私の家族は集まってパーティーをします。多くの家庭ではハムやポテトやパイなどを食べます。クリスマス前は、街中にクリスマスの歌が流れ、いたるところにクリスマスの飾りがあります。懐かしいです。

日本ではクリスマスケーキがあると聞きました。アメリカではクリスマスケーキというものはありません。クリスマスの時、特製のクッキーが食べられます。Gingerbread man (ジンジャーブレッドマン) という小さい人間の形をした、とても美味しいクッキーで、砂糖とシナモンとバナナを入れて焼きます。ぜひ食べてみてください。

アメリカでは、サンクスギビングデー(11月の第4木曜日)からクリスマスまで、Holiday Spirit (ホリデースピリット) といって、笑顔でいたり、ボランティアをして人に親切にしたりすることを心がけます。日本にも同じような慣習がありますか。

大晦日、私たちは年が明けるときにカウントダウンをします。年が明けると、シャンパンを飲みます。日本で一番大切な祝日は新年と聞きましたが、アメリカで一番大切な祝日はクリスマスです。アメリカの新年は、日本と違います。アメリカでは新年に特別なことはしません。新年パーティーに行く人もいますが、たいていの人は家で休んでいるだけです。

アメリカでもみんな新年の目標を決めます。目標や願いを成し遂げられるようにがんばります。みなさん、新年の目標は決めましたか。今年度、教えてください。



本のへやから 新年あけましておめでとうございます 今年もよろしくお祈りします

1月の図書室開放日 14日・28日 10:00~15:00

寒い日は図書室で暖まってください。絵本もたくさんあります。小さなお子様連れも遠慮なくお越しください。

本友の集い 14日 13:30~ 初めての方、大歓迎!

本のこと、本以外のこと、おしゃべりを楽しむ集まりです。事前にお勉強も準備も要りません。本との出会いもありますが、日ごろ接点のない人と人との出会いも魅力です。たまに外に飛び出すこともあります。これまで小国郷めぐり(メインは新そば)や、国東半島石仏めぐりをしました。新しいお仲間が増えるのを楽しみにしています。どうぞ遠慮なくご参加ください!
(お問い合わせ 教育委員会25-2214)

- ・「今年こそ」思っているのは2月まで
- ・初詣去年と同じ願いごと
- ・いくつでもまだはじめてがあるもんだ
- ・美人にはなれぬが笑顔にはなれる

平成川柳傑作選

『平成川柳傑作選』
仲畑貴志・選
毎日新聞出版 発行より

レシピ No.32 ☆とり天

材料	分量(4人分)	作り方
とり肉(むね肉)	160g	①とり肉は、一口大にそぎ切りにし、Aで下味をつけておく。(30分程度) ②Bを混ぜ合わせ、衣を作る。 ③とり肉に衣をつけて、油でカラッと揚げて出来上がり♪
料理酒	小さじ1	
うすくちしょうゆ	小さじ1	
おろししょうが	少々	
おろしにんにく	少々	
小麦粉	大さじ3	*給食では、かぼすポン酢をかけて食べました♪ 今回はむね肉を使って作りましたが、もも肉でもできるのでぜひお試しください(*^▽^*)
片栗粉	大さじ3	
卵	10g	
水	40cc~50cc	

とり天の中のお肉がジューシーでとてもおいしかったです。また、かぼすポン酢をかけてもおいしいです。

学校給食探検

産山給食センター
栄養教諭
上月 直美



あけましておめでとうございます☆
今年も安心安全でおいしい給食作りに取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いいたします★
1月24日~30日は「全国学校給食週間」です。学校では、食について考える期間とし、特別給食も実施予定です♪



レポーター/7年生
梅木 美優さん



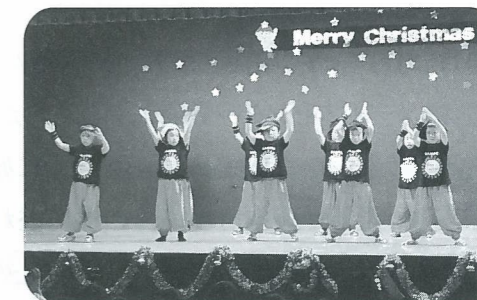
夢創造



うぶやま保育園のクリスマス発表会

12月3日、うぶやま保育園のクリスマス発表会が開催されました。劇、合唱、合奏、ダンスと内容も多彩で、素晴らしい発表会でした。最初は緊張していた園児たちもプログラムが進んでくるといつもの元気な姿を見せていました。保護者の方々も普段家にいるときにはわからない子どもの成長を目のあたりにして、涙を浮かべる姿もありました。

今回初めてさくら組が踊ったヒップホップダンスは専門家(ビーブジーカンパニー)の山田真由美先生にご指導いただきました。「Jingle Bell Rock」「Joy-ride~歓喜のドライブ~」の2つのダンスは、年長組だけあって動きもリズムカルで、観覧された保護者をはじめ、地域の方々から素晴らしいとお褒めの言葉をいただきました。うぶやま保育園は、これからも保護者としっかりと手をつなぎあって「子育て」という大事な仕事を一緒にしていきます。



《さくら組のヒップホップダンス》



《園児たちの全員合唱》

思い出に残った関西への修学旅行

産山中8年生は12月1日~3日まで関西(大阪・京都・奈良)へ修学旅行に行きました。

水平社発祥の地「西光寺」を訪れるための人権学習や、京都・奈良の歴史文化を事前に学習して出発しました。熊本から関西へは新幹線を利用しました。初めて新幹線に乗る生徒が多く大喜びでした。

盛りだくさんの内容の中で最も思い出に残ったのは2日目の班別自主行動でした。自分たちだけで京都の名所を巡りました。数々のハプニングもありましたが、そんな経験も含めて、8年生の絆を深めるいい機会でした。また大阪では、前英語指導助手のロストン先生と再会することもできました。

日本の文化、歴史の原点ともいえる京都・奈良の文化を肌で感じるとともに、家族の元を離れて、家族のことを考える3日間になりました。



《奈良東大寺前での8年生》

産山小学校ICTを活用した遠隔授業

12月7日、産山小6年生はテレビ電話システムを使って、高森東小と社会科の遠隔交流授業を行いました。

初めての授業で緊張したようですが、慣れてくるとスムーズにやりとりしていました。

高森東小と合同で3~4人グループを5つ編成し、「人物新聞」を作り、遠隔授業で発表会を行う予定です。

少人数の学校ではこのような形で他地域の学校とつながることができるICTの活用は、多くのメリットがあります。

今後、産山中も高森東中とこのシステムを使って遠隔交流授業を計画しています。



《遠隔交流授業の様子》



福祉サービスセンター

「ほっと館」です

産山村大和657-2

tel0967-25-2233 fax0967-25-2281

ほっと館施設長 渡邊千代子



年頭のご挨拶を申し上げます。昨年中は、地域の皆様には多大なるご協力を賜り、誠にありがとうございました。ほっと館では、本年も継続した高齢者・障害者支援を行い、やまなみ会の基本理念である「共に支え、共に生きる」を実施し、地域福祉に貢献していきたいと思っております。本年もご協力の程、宜しくお願い致します。

先日子どもヘルパーが来館してくれました。子どもたちの自己紹介の後、グループごとに分かれて、脳トレやゲームなどをしてくれました。



12月15日ほっと館のクリスマス会を行いました。行事などの写真のスライドショーや保育園児の踊り、ご利用者のカラオケの発表など盛りだくさんの内容でした。ご利用者の中には涙を流される方、おひねりを出そうとされる方までおられ、子どもたちの踊りにとても感動されていました。



分駐所だより

産山波野分駐所

謹んで新年のお祝辞を申し上げます

産山村の村民の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

皆様には日頃、消防業務にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

また、昨年は4月に発生しました、未曾有の大災害「熊本地震」においては、ご支援頂いた地域の方々、消防団、関係者の皆様方には厚く御礼を申し上げます。

しかし、未だ何かとご不自由な日々を送られている方もいらっしゃるかと存じます。余震も続いており、いつまた災害が発生するか予断を許さない状況が続いております。また、寒さも厳しくなり崩壊した南阿蘇村立野地区の国道57号線の迂回路である二重の峠も凍結時には細心の注意が必要です。今後は、より一層の備えが必要になってくるものと思われまします。

「備えあれば憂いなし」という言葉があるように、日頃から備えを怠らないようにしましょう。そして一日も早い復興を職員一同願っております。

産山波野分駐所 職員一同

防災グッズ

昨年は地震に噴火など大規模な災害が多く発生し、災害について考えさせられる1年だったと思えます。そこで災害時にあります。便利なグッズを紹介いたします。

(安全用衛生面)

ライト、ヘルメット、軍手、医療品(絆創膏や消毒液など)、雨具セット(カッパや傘) マスク、ティッシュ系(トイレレットペーパーやウェットティッシュ) 日用品(歯ブラシやポディーツーなど) オムツ(小さい子供やお年寄り用)。

(情報用個人情報)

携帯、ラジオ、筆記用具、メモ帳、財布、身分証など

(飲料・食料)

水、食料(カロリーメイト等)、お菓子

(その他)

電池、ウォータータンク(又はポリタンク)、ビニール袋(大・中・小) カイロ、毛布



社協だより

平成29年 第271号 産山村 社会福祉協議会 ☎23-9300

ふれあいで、育てよう
ふくしの心

迎春

新年明けまして

おめでとうございます

新しい年 社会福祉協議会は

地域の皆様と一緒に

福祉活動の充実に

取り組んで

皆様のご支援とご協力を

よろしくお願い致します



第6回産山村子どもヘルパー活動

12月5日(月)、「第6回産山村子どもヘルパー活動」を実施しました。今回の活動では、同居世帯3軒、二世帯1軒となでこの里・ほっと館を訪問しました。

活動では、訪問先の希望に応じ、窓拭きや掃除等のお手伝いしました。また、福祉施設では、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒にタブレットを活用しての脳トレゲームや手作りのすごろくをして交流を深めました。

今年度の活動は、関係者の皆様のご協力をいただき、無事に終了することが出来ました。ありがとうございました。

今年度の子どもヘルパー活動は終わりましたが、困っていることなどございましたら、ご遠慮なく社会福祉協議会(☎23-9300)までご連絡ください。



将棋



タブレットを使用しての脳トレゲーム



Let's cooking!

ほうれん草部会考案!

~ほうれん草を使ったレシピ~



○かに卵ほうれん草あんかけうどん(2人分)

(Lesson. 29)

材 料	分量
うどん	2玉
かにかまぼこ	50g
産山ほうれん草	120g
卵	1個
材料a: だし汁	3カップ
薄口しょうゆ	大さじ2
みりん	小さじ2
酒	小さじ2
塩	小さじ1/3
材料b: 片栗粉	大さじ2
水	大さじ4

作 り 方
①かにかまを裂き、ほうれん草はゆでて水気をしぼり3cmに切る。
②鍋に材料aを入れて煮立てて、うどんを加えてひと煮立ちさせて、bでとろみをつける。
③卵をといて②に回しいれ、かき混ぜる。
④器にうどんを分け入れほうれん草とかにかまを乗せ、だしを全体にかける。



村民カレンダー

平成29年1月～平成29年2月

月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所
1/1	日	元日			
2	月				
3	火				
4	水	仕事始め			
5	木		可燃物	○	○
6	金		可燃物	○	
7	土	産山村消防団出初式			
8	日				
9	月	成人の日			
10	火	農業委員会(予定) 小・中学校全校集会 大蘇サロン 中山鹿・家壁サロン	可燃物	○	
11	水	山鹿サロン	ビンカン	○	
12	木			○	○
13	金		可燃物	○	
14	土	図書室一般開放(10:00～15:00) 本友の集い(13:30～) 小学校土曜授業(祖父母参観・駒うち体験) 産山社子屋【歴史文化】(14:00～16:00)			
15	日				
16	月	中田尻サロン	可燃物	○	○

月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所
17	火	4ヶ月児健診(一の宮保健センター)		○	
18	水			○	
19	木		リサイクル	○	○
20	金		可燃物	○	
21	土				
22	日				
23	月	あか牛ステーキ給食(中学校)	可燃物	○	○
24	火	産山サロン	ビンカン	○	
25	水			○	
26	木			○	○
27	金	あか牛ステーキ給食(小学校)	可燃物	○	
28	土	図書室一般開放(10:00～15:00) 中学校土曜授業			
29	日				
30	月		可燃物	○	○
31	火			○	
2/1	水	平川サロン		○	

◎上記の行事は予定ですので、詳細については役場担当課までお尋ね下さい。